

(左)応急復旧後、(中)施工中、(右)被災直後 宿根地区の生活道路である市道大井宿根線の被災状況▼



令和3年7月7日から12日まで、梅雨前線が停滞し暖かい湿った空気が流れ込み、時間最大雨量が平成30年の豪雨を超える記録的な大雨となりました。また、翌8月には、秋雨前線が梅雨末期に近い気圧配置となり、活発な前線の影響により全国各地で記録的な大雨となりました。

今回の豪雨では、短時間に多くの雨が降ったことから市内各地で河川が増水し、多くの地域で浸水被害を招きました。市民の皆様には、コロナ禍で制約のある日常生活が続く中で、平成30年7月豪雨被害からわずか3年で同じような被災となり、大変なご心労

令和3年7月、8月豪雨 新たな被災の復旧に向けて

たけはら 災害復旧かわら版

発行：竹原市建設部
第14号



▲実地査定(下野町 西の川)



▲机上査定の様子

＜今後の流れ＞



令和3年7月、8月豪雨の災害査定が始まりました。被災原因や復旧工法などを説明し、復旧額が査定・決定され、災害復旧事業費国庫負担法に基づき災害復旧費が国庫から配分されます。今月から、8月豪雨の災害査定が始まります。

令和3年7月、8月豪雨 災害査定進む

ご心配をおかけしております。激甚化する自然災害対策の重要性と早期の対策について、より一層スピード感を持って取り組み、市民の皆様が、安心して暮らせるまちづくりを目指します。

竹原市施行 公共土木・農地・農業施設災害復旧事業 進捗状況 (令和3年9月末時点)

項目	事業箇所	設計中	契約済 工事中	復旧 完了 件数
公共施設 災害	164	1 (-11)	35 (-6)	128 (+17)
農地・農業 施設災害	116	4 (-10)	15 (+9)	97 (+1)
地がけ ※1	9	0	0	9
計	289	5 (-21)	50 (+3)	234 (+18)

単位：箇所数 (カッコ内は、3月末時点比)
※1 災害関連地域防災がけ崩れ対策事業

広島県施行 砂防・急傾斜・治山進捗状況 (激特・緊急事業) (令和3年9月末時点)

広島県事業	事業箇所	工事契約済	
		完了	完了
砂防	緊急	85	80
	激特	125	21
	うち竹原市内	4	4
急傾斜	緊急	26	26
	激特	5	0
	うち竹原市内	4	4
治山	緊急	59	59
	激特	176	20
	うち竹原市内	8	8

緊急事業は、令和3年6月末までで概ね完了
単位：箇所数

広島県施行 公共土木施設災害復旧事業 進捗状況 (令和3年9月末時点)

災害復旧事業 査定箇所 ※1	2,523 ※3
うち 竹原市内	111
発注済※2	2,523 (100%)
うち 竹原市内	111 (100%)
完了	1,904 (75%)
うち 竹原市内	63 (57%)

単位：箇所数 (カッコ内は、全数に対する構成比)
※1 県が管理する施設で、工事費120万円以上の災害復旧事業として採択されたものを表します。
※2 公告又は指名通知済みのもの。
※3 工事箇所数のうち、令和5年度完成目標の改良復旧事業は総数から除外したため減少しました。

広島県 竹原市 平成30年7月豪雨災害 災害復旧の進捗状況

お知らせ

かわら版に掲載しきれない情報については、市のホームページを通じて情報提供しています。本紙とあわせてよろしくお願いたします。

令和3年7月、8月豪雨災害 被災状況

被災した施設の早期復旧と、
激甚化する自然災害に対し、防
災・減災への対策に取り組んで
まいります。



▲東野町 市道大福地西谷線道路崩壊



▲下野町 高下谷川埋塞



◀田万里町 田万里川
応急復旧土のう流失



◀本町3丁目
本川護岸崩壊

本川応急復旧完了
▼本町3丁目



▲東野町 砂防河川在屋川 越流状況
▼下野町 市道大井宿根線 道路被災状況



◀福田町 砂防河川東川
護岸崩壊
忠海町
▼忠海学園法面崩壊



▶福田町 砂防河川東川
護岸応急復旧完了
◀竹原町多井地区 浸水状況



(表面もあります)

災害復旧かわら版は、市ホームページでもご覧になれます。

#がんばろう竹原